



令和3年度 思川第4回評議委員会議事録

日時: 令和4年3月11日 午後7:00～10:00
会場: 思川集落センター
出席者: 評議員 7名 (欠席1名)・区長・副区長

- 1 開会 区長開会及び挨拶
- 2 報告事項
 - 1) 集落センター周辺除雪
積雪が二階に達したため除雪を行いました。3月1日 高橋建設 ¥107,800
 - 2) 集落センターストーブ購入
1階会議室ストーブ故障のため対流型ストーブ(¥17270)1台を購入しました
- 3 議事
 - 1) 3社の草刈りおよび除草剤散布について
今後の作業は開発委員としたい。委託にあたっては以下の準備をする。
 - ・作業方法について写真等をマニュアルを作成する
 - ・作業範囲を明確化するため杭等で目印を残す。
 - 2) 交通災害共済の会費納付について
数年前から区からは班長への用紙の配布を行い、班長が集金・納付を行うこととなっており、このやり方で問題ないと思われるので継承する。
 - 3) 区割徴収方法について
以下の提案を次期総会で審議する。
 - ・全額(3年度25000円)一括納入とし集金作業を軽減する
 - ・4年度は経過期間とし、実施は5年度からとする。
 - 4) 農地保全委員会の選考方法および任期について
現状の委員選抜方法では対応できる人材が確保できず存続の危機にある。
 - ・組織改革について4年度中に検討する。
 - ・開発委員;農家組合の作業と連携しているため、それらを含めての検討とする。
 - ・有効な組織改革が見込めない場合は5年度をもって脱会もやむなしとする。
 - 5) 思川消防団の人員不足と今後の活動について
新規団員の確保が難しくなっているため吉里との完全合併が必要になると思われる消防団の意向が明確にされたら合併承認をする。
 - 6) 子供見守りボランティアの選考方法について
子供会で人選することになっているとのことなので子供会に一任する。
 - 7) 共同作業の事故対応
共同作業で事故が起こった場合、十分な保証の出来る体制になっていないため危険を伴う作業は出来るだけ業者に依頼する様にしたい。
農地保全会の改革に合わせ検討する。
 - 8) 集落センターの清掃当番について
コロナ対応等で使用回数が減っているため清掃回数を減らしたいとの提案があった集落センターの使用回数を調査したが昨年と同程度であった。
昨年度に月2回から1回に減らしたばかりなので様子見とする。

- 9) 女性役員の登用について
区の運営に女性の視点からの意見が反映されていない。
市からも女性役員の登用を奨励されていることもあり評議委員に女性枠の新設を検討す
- 10) 鎮守様除雪の持ち回り方法について
来年度より冬期の鎮守様除雪が各班の持ち回りとなるが、円滑な引継を行うため
当番札を作成し、隣組長間で申し送り出来るようにする。
- 11) 副区長選考について
候補者の若年化が進み、今後区長経験者から再選任されることも考えられるので
「再任を妨げない」記述があることを確認しておく

今回より当年度の選考委員(隣組長)が来年度の副区長選考を行うことになった。
4年度の役員表に副区長選考委員を明記し、早期の選考をお願いする

思川区長 板 鼻 幸 雄
携帯:090-4457-8104
メール:kiunouen@gmail.com